

## 2011年度CMCC公開講座 —心病む人々の友となろう—

### 第Ⅰ期 初級（全10回）

心の病の方々を支える援助者としての基本的な関わり方を講義を通して専門家から学びます。

4月8日～6月24日（毎金曜日）時間：13:30～15:30

第1回 4月8日

心病む人、悩む人を理解し、援助するとは  
賀来周一（CCC相談所長・CMCC理事）

第2回 4月15日

きわめて個性的な子ども（幼児期～児童期）の理解と、  
その家族に対する援助 ～発達障害など～  
佐藤 誠（愛誠こころとふくしの相談室・CMCC理事）

第3回 4月22日

青年の心理の理解と、その家族に対する援助  
～社会不適応・依存など～

岩佐 寿夫（家族ケースワーク研究所）

第4回 5月13日

成人の抱える問題の理解と、その家族に対する援助  
～職場・家庭など～

吉岡 光人（吉祥寺教会牧師・CMCC理事）

第5回 5月20日

高齢者の問題とその家族に対する理解と援助  
～認知症など～

佐藤 誠（愛誠こころとふくしの相談室・CMCC理事）

第6回 5月27日

理解しにくい行動をする人に対する理解と、その周囲の人  
に対する援助 ～パーソナリティ障害など～

石丸 昌彦（放送大学教授・精神科医・CMCC理事）

第7回 6月3日

心病む人とその家族に対する理解と援助—1  
～感情障害など～

山中 正雄（アライアンス千葉教会牧師・精神科医）

第8回 6月10日

心病む人とその家族に対する理解と援助—2  
～統合失調症など～

宇田川雅彦（船橋市立医療センター・精神科医・  
CMCC理事）

第9回 6月17日

自殺を考えている人とその家族に対する援助  
齋藤友紀雄（日本ののちの電話連盟常務理事）

第10回 6月24日

大切な人を失った人への援助  
平山 正実（聖学院大学大学院教授・精神科医）

### 第Ⅱ期 中級（全10回）

I期を修了された方のために体験学習を通して技法を習得するコースです。CMFを希望される方は必修です。

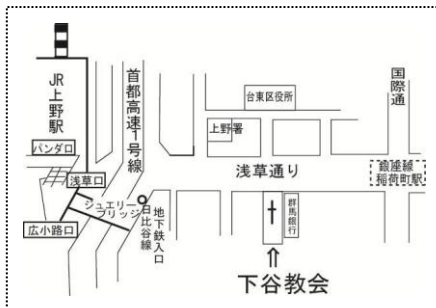
9月9日～11月18日（毎金曜日）時間：13:30～15:30

#### Ⅱ期の内容

隣人援助の土台となる自他の関係について学びます。そのためには、まず自分を知り、他人を知ることが基本です。

援助を適切に、また効果的に行うために、自己と他者の理解を体験学習を通して学びます。

第1回	9月9日	自己理解	-1
		石渡 昌子（桜美林大学講師）	
第2回	9月16日	自己理解	-2
		（同上）	
第3回	9月30日	自己理解	-3
		（同上）	
第4回	10月7日	自己理解	-4
		（同上）	
第5回	10月14日	他者理解	-1
		有田 モト子（城西国際大学大学院講師）	
第6回	10月21日	他者理解	-2
		（同上）	
第7回	10月28日	他者理解	-3
		（同上）	
第8回	11月4日	他者理解	-4
		（同上）	
第9回	11月11日	社会資源による援助・ソーシャルサポート	
		正田 久子（ルーテル学院大学講師）	
第10回	11月18日	CMCCの目指すもの	
		藤崎 義宣（久が原教会牧師・CMCC理事）	



会場（第Ⅰ期・第Ⅱ期）  
日本キリスト教団  
下谷教会（上野駅より  
6分）

#### CMF(クリスチャン メンタル フレンド)とは

- \* CMCCの目的に賛同し公開講座で学習・訓練を受け資格を認定されたボランティア相談員（電話相談など）
- \* CMF希望者は、65歳(2012年4月1日現在)までの方。
- \* 認定後に研修があります。

- ※ 受講料（分割可）Ⅰ期：30,000円 Ⅱ期：30,000円 部分参加 1回：3,000円
- ※ 申込み方法：申込書をCMCC事務局へお送りください。
- ※ 受講はどなたでもできます。（年齢制限はありません）
- ※ やむを得ない場合、日時・講師の変更をさせていただきます。



## 2009年度 相談活動の報告

**総会から半年、2010年度も半ばを過ぎましたが、CMCCが全体としてどのような活動を行ってきているのか、ご理解いただくために、昨年度の相談活動についてまとめてみました。**

CMCCは創立19年を迎える中で、従来から積み重ねてきた実績経験を踏まえ、更なる充実を目指して、心病む方々とその家族の心を支援する様々な活動を行いました。

まず、**電話相談**は、東京相談室、横浜相談室それぞれ2台の電話で、平日の朝10時から午後4時まで相談を受けています。2009年度は東京3,806件、横浜2,154件（全体で男性3割、女性7割）でしたが、朝一番を待って「CMCCだから相談したいんです。」と掛けてこられる方、また掛かりにくいと苦情が多く寄せられることもありました。一人当たりの時間がどうしても長くなる傾向があり、また事態によって同日何度も掛けられる方もあり、相談員もそれらにお応えできるよう普段の研修が必須です。また、相談電話の内、特に面談を希望される方に直接面談に応じることもありますが、対応する相談員の陣容に限りがあり、昨年は東京・横浜合わせて10件程度でした。

**手紙による相談**（ペンフレンド）は、主に遠隔地に居住し、電話相談を頻繁に利用できない方のために行っていますが、携帯電話・IP電話の浸透などの影響もあり、利用者は東京49件、横浜17件でした。

**専門相談では、医療相談（精神科医）、心理相談（臨床心理士）、法律相談（弁護士）**を東京・横浜で定期的に持ちましたが、利用者はやや少なく東京15件、横浜7件でした。

**福音に学ぶ会**（当事者会）・**めぐみ会**（家族会）は、東京、横浜それぞれ毎月1回2時間程度開き、当事者同士が支えあい、家族が語り合うグループの大切な場です。それぞれ4～15人ほどの集いとなっています。

**ティールーム**（皆でお茶を飲みながら気楽に語り合う憩いの場）は、横浜のみですが、誰でも気楽に参加して、ゆったりした交わりの時間を楽しんでいます。クリスマス会などは25人以上の盛会でした。

以上の**相談活動に携わった相談員**はCMFと協力会員の有志の方々です。2009年度CMF月間平均活動人員は、東京一延べ138名、実働27名、横浜一延べ99名、実働19名でした。諸活動を確実に維持すべく公開講座を開講しており、今年度は横浜で、来年度は東京で、こころの病とその関わりを一般の方々と学びつつ、ボランティア相談員の養成にも務めています。2010年度は、東京5名、横浜2名の新しいCMFが加わりました。皆様のご支援の下、20周年に向かってよりいっそう社会のニーズに沿って活動を続けたいと思っています。（理事 柳谷洋生）

### — CMCC 講演会 予告 —

日時： 2011年2月19日（土） 13:30～15:30  
会場： 日本基督教団 原宿教会（東京メトロ外苑前 下車5分）  
テーマ： “うつ”のあれこれ～近ごろの“うつ” 昔からの“うつ”  
講師： 宇田川雅彦（船橋市立医療センター 精神科部長）

\* 詳しくは、CMCC事務局までお問い合わせください。

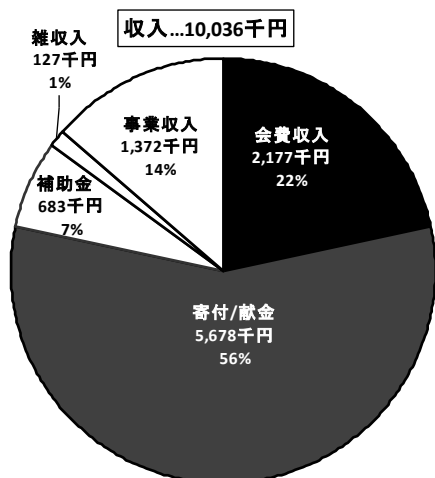


## 20周年に、弾みを…【2009年度決算報告】

財務部長 浅見英明

「心病む人々の友となるために」の理念で、活動の幅を広げるべく好決算ができ、基盤の強化が図れました。感謝をもって、ご報告させていただきます。

20周年を迎える来年度に向け、飛躍的革新的なチャレンジができそうです。



### ◇ 会費収入…2倍強に！

09年度は、維持会員の明確化を図るとともに、賛助会員制度を新設した結果、会費収入が前年の2倍強となりました。また、大口の寄付金にも恵まれ、財政基盤強化が図れました。

### ◇ 認定NPOの申請へ

献金・寄付金者に税制メリットを提供できる「認定NPO」の要件が満たされつつあることから、申請をすることになりました。

### ◇ 何をするのかを最初に！

私たちに課せられた使命は、最大限に発揮できているでしょうか？

予算が少ないと言って、消極的な活動に止まっては、ならない。

必要なものは、祈りと熱意で叶えられます。

### ◇ 広げよう、理解者の輪

私たちの活動を、周囲に分かりやすく知っていただく努力を重ね、今年度も維持会員と賛助会員を拡大し、支援の輪を広げることが発展のキーになります。

夢を大きく描き、がんばりましょう。

